

## 安全データシート

整理番号: A2202-0400\_A101  
作成: 1993/04/01  
改訂: 2023/01/10

製品名: ニューコール B4-SN

## 1. 化学品及び会社情報

化学品の名称: ニューコール B4-SN  
供給者の会社名称: 日本乳化剤株式会社  
住所: 〒103-0024 東京都中央区日本橋小舟町4-1  
担当部門: 生産本部 品質保証部  
(TEL:044-266-8916,FAX:044-276-1724,E-MAIL:hinkan@nipponnyukazai.co.jp)  
緊急連絡電話番号: 生産本部 川崎工場  
(TEL:044-266-8914,FAX:044-276-1724)  
推奨用途: 乳化・分散剤  
使用上の制限: 推奨用途以外の用途へ使用する場合は専門家の判断を仰ぐこと

## 2. 危険有害性の要約

## 化学品のGHS分類

生殖毒性	区分1B
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	区分2
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	区分2

## GHSラベル要素

絵表示:



注意喚起語: 危険  
危険有害性情報: H360 生殖能又は胎児への悪影響のおそれ  
H371 臓器(中枢神経系,視覚器,全身毒性)の障害のおそれ  
H373 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器(中枢神経系,視覚器)の障害のおそれ

注意書き:

安全対策 P201 使用前に取扱説明書を入手すること。  
P202 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。  
P260 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。  
P264 取扱い後は手や顔をよく洗うこと。  
P270 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。  
P280 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。  
応急措置 P314 気分が悪いときは、医師の診察/手当てを受けること。  
P308+P313 ばく露又はばく露の懸念がある場合:医師の診察/手当てを受けること。  
P308+P311 ばく露又はばく露の懸念がある場合:医師に連絡すること。  
保管(貯蔵) P405 施錠して保管すること。  
廃棄 P501 内容物/容器を産業廃棄物処理免許を持つ処理業者に委託して廃棄すること。

## 安全データシート

整理番号: A2202-0400\_A101

作成: 1993/04/01

改訂: 2023/01/10

製品名: ニューコール B4-SN

## 3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別: 混合物

成分及び濃度又は濃度範囲

成分名称	含有量 wt.%	CAS RN®	化審法	安衛法		化管法	毒劇法
			官報公示 番号	官報公示 番号	通知物質	指定物質	毒物劇物
ポリオキシエチレン β-ナフチルエーテル・サルフェート・Na塩	60	81503-86-8	7-159	公表	非該当	非該当	非該当
水	40	7732-18-5	---	公表	非該当	非該当	非該当
(メタノール)	(1)	67-56-1	2-201	公表	通知-560	非該当	規制濃度 以下

## 4. 応急措置

吸入した場合:	空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。 呼吸が停止している場合には仰向きにして心肺蘇生を行う。 医師の診断/手当てを受けること。
皮膚に付着した場合:	汚染された衣類を脱ぐこと。 多量の水と石けん(鹼)で洗うこと。 皮膚刺激又は発しん(疹)が生じた場合: 医師の診断/手当てを受けること。
眼に入った場合:	少なくとも15分間大量の清浄な水で直ちに洗眼すること。コンタクトレンズを着用して容易に外せる場合は外すこと。その後直ちに医師の手当てを受けること。
飲み込んだ場合:	飲み込んだ後、意識がはっきりしている場合は大量の水を飲ませ、速やかに医師の手当てを受ける。 意識のない人に口からものを与えてはならない。
応急措置をする者の保護に必要な注意事項:	救助者は、状況に応じて適切な保護具を着用する。

## 5. 火災時の措置

適切な消火剤:	水噴霧、泡消火剤、ドライケミカル消火剤、炭酸ガス消火剤を使用すること。
使ってはならない消火剤:	棒状水
火災時の特有の危険有害性:	火災時には、有毒ガス(一酸化炭素等)が発生するおそれがある。
特有の消火方法:	火災の風上に立つこと。 安全に対処できるならば着火源を除去すること。 周辺火災の場合は容器を安全な場所に移す。移動が不可能な場合は、容器を散水冷却する。
消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置:	手袋、保護眼鏡、防火服、防災服、耐火服、空気呼吸器等適切な保護具を着用する。

## 安全データシート

整理番号: A2202-0400\_A101

作成: 1993/04/01

改訂: 2023/01/10

製品名: ニューコール B4-SN

## 6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、  
保護具及び緊急時措置:

付近の着火源となるものは、速やかに取り除くこと。

環境に対する注意事項:  
封じ込め及び  
浄化の方法及び機材:8章で推奨する保護具を着用すること。汚染領域から退避させ、必要な場合以外  
および保護具を着用していない人員の立ち入りを防止すること。

環境中(水域、土壌)へ放出してはならない。

不活性な物質(例: 乾燥砂、土)に吸収させて、廃棄用容器に回収する。大量の  
場合、先ず土砂等でその流出を止めてから回収すること。少量の場合は土砂、ウエス等で吸着させ取り除いた後、密閉できる空容器に回収  
する。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策:

取り扱い時には、必ず適切な保護具(8章参照)を着用すること。

局所排気・全体換気:

8章記載の換気装置を使用すること。

安全取扱注意事項:

特になし

保管

安全な保管条件:

直射日光を避け、40°Cを超えない程度の換気の良い場所で保管する。

安全な容器包装

消防法及び国連輸送法規で規定されている容器を使用する。

材料:

## 8. ばく露防止及び保護措置

設備対策等:

局所排気装置を使用すること。

取扱い場所の近くに、眼の洗浄および身体洗浄のための設備を設置すること。

設備の位置を明瞭に表示すること。

許容濃度等

成分名称	厚生労働省 (安衛法)	日本産業 衛生学会	ACGIH-TLV	
	管理濃度	許容濃度	TWA	STEL
ポリオキシエチレン β-ナフチルエーテル・サルフェート・Na塩	未設定	未設定	未設定	未設定
メタノール	200ppm 未設定 mg/m <sup>3</sup>	200ppm Skin, 260mg/m <sup>3</sup> Skin	200ppm Skin, 未設定 mg/m <sup>3</sup>	250ppm Skin, 未設定 mg/m <sup>3</sup>

## 安全データシート

整理番号: A2202-0400\_A101  
作成: 1993/04/01  
改訂: 2023/01/10

製品名: ニューコール B4-SN

## 保護具

呼吸用保護具: 状況に応じ有機ガス用防毒マスク、送気マスク、空気呼吸器  
手の保護具: 有機溶剤不浸透型保護手袋(静電気対策品が望ましい。)  
眼、顔面の保護具: 保護眼鏡、ゴーグル、防災面  
皮膚及び身体の保護具: 長袖の作業衣、保護靴(静電気対策品が望ましい。)

特別な注意事項: 状況に応じ耐油性前掛け、長靴  
取扱い後は石けんと水で洗うこと。

## 9. 物理的及び化学的性質

## 製品

外観 形状: 液状(20°C)  
色: 褐色  
臭い: データなし  
融点/凝固点: データなし  
沸点又は初留点  
及び沸点範囲: データなし  
可燃性: データなし  
爆発下限界及び爆発上限界  
/可燃限界: データなし  
引火点: 検出せず  
自然発火点: データなし  
分解温度: データなし  
pH: 9-10(2%aq.)  
動粘度率: データなし  
溶解度: 水:可溶  
n-オクタノール/水  
分配係数(log値): データなし  
蒸気圧: データなし  
密度及び/又は相対密度: 1.170-1.210(20°C)  
相対ガス密度: データなし  
粒子特性: データなし

## 10. 安定性及び反応性

化学的安定性: 常温常圧では安定。  
危険有害反応可能性: 知見なし  
避けるべき条件: 知見なし  
混触危険物質: 知見なし  
危険有害な分解生成物: 知見なし

## 安全データシート

整理番号: A2202-0400\_A101

作成: 1993/04/01

改訂: 2023/01/10

製品名: ニューコール B4-SN

## 11. 有害性情報

## 製品

急性毒性(経口):	分類できない
急性毒性(経皮):	分類できない
急性毒性(吸入):	分類できない(気体) 分類できない(蒸気) 分類できない(粉塵・ミスト)
皮膚腐食性/刺激性:	分類できない
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性:	分類できない
呼吸器感作性:	分類できない
皮膚感作性:	分類できない
生殖細胞変異原性:	分類できない
発がん性:	分類できない
生殖毒性:	区分1B
特定標的臓器毒性(単回ばく露):	区分2(中枢神経系, 視覚器, 全身毒性)
特定標的臓器毒性(反復ばく露):	区分2(中枢神経系, 視覚器)
誤えん有害性:	分類できない

## 成分

ポリオキシエチレン β-ナフチルエーテル・サルフェート・Na塩

データなし

## メタノール

急性毒性(経口):	区分4 LD50: 1400 mg/kg[ヒト], LD50: 6200~9100 mg/kg[ラット]
急性毒性(経皮):	区分に該当しない(区分外) LD50: 15800 mg/kg[ウサギ]
急性毒性(吸入):	区分に該当しない(分類対象外)(気体) 区分に該当しない(区分外)(蒸気) LC50: > 31500 ppm[ラット] 分類できない(粉塵・ミスト)
皮膚腐食性/刺激性:	分類できない 動物への影響: ウサギに20時間閉塞適用の試験で刺激性がみられなかった(DFGOT vol.16(2001))とする未発表データの報告はあるが、皮膚刺激性試験データがなく分類できない。
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性:	区分2 動物への影響: ウサギを用いたDraize試験で、適用後24時間、48時間、72時間において結膜炎は平均スコア(2.1)が2以上であり、4時間まで結膜浮腫が見られた(スコア2.00)が72時間で著しく改善(スコア0.50)した(EHC 196(1997))。しかし、7日以内に回復しているかどうか不明なため、細区分せず区分2とした。
呼吸器感作性:	分類できない 人への影響: データなし

## 安全データシート

整理番号: A2202-0400\_A101

作成: 1993/04/01

改訂: 2023/01/10

製品名: ニューコール B4-SN

皮膚感作性:	区分に該当しない(区分外) 人への影響:未入力、動物への影響:モルモットを用いた皮膚感作性試験(Magnusson-Kligman maximization test)で感作性は認められなかったとの報告(EHC 196(1997))に基づき、区分外とした。
生殖細胞変異原性:	区分に該当しない(区分外) 陰性 マウス赤血球を用いたin vivo小核試験(体細胞in vivo変異原性試験)において、吸入暴露で陰性(EHC 196(1997))、腹腔内投与で陰性(DFGOT vol.16(2001)、PATTY(5th, 2001))、であることから区分外とした。
発がん性:	分類できない その他試験データ 新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)による未発表報告ではラット・マウス・サルでの試験で発がん性なしとしている(EHC 196(1997))。また、ラットを用いた8週齢より自然死するまで飲水投与した試験で、雌雄に頭部と頸部のがん及び雌に血液リンパ網内系腫瘍の発生が有意かつ用量依存的に増加したと報告されている(ACGIH(2009))。しかし腫瘍の判定が標準的方法と異なり、動物の自然死後に行われていないため、評価あるいは比較が困難と考えられる。以上の相反する情報により分類できない。
生殖毒性:	区分1B その他 妊娠マウスの器官形成期に吸入暴露した試験において、胎児吸収、脳脱出などが見られ(PATTY(5th, 2001))、さらに別の吸入または経口暴露による試験でも口蓋裂を含め、同様の結果が得られている(EHC 196(1997)、DFGOT vol.16(2001))。メタノールの生殖への影響に関して、証拠の重みに基づく健康障害としての科学的判断がなされ、ヒトのデータは欠如しているが動物による影響は明確な証拠があることから、暴露量が十分であればメタノールがヒトの発生に悪影響を及ぼす可能性があるとして結論されている(NTP-CERHR Monograph(2003))。以上によりヒトに対して生殖毒性があると考えられる物質とみなされるので区分1Bとした。
特定標的臓器毒性(単回ばく露):	区分1(中枢神経系,視覚器,全身毒性) 区分3(麻酔作用) ヒトの急性中毒症状として中枢神経系抑制が見られ、血中でのギ酸の蓄積により代謝性アシドーシスに至る。そして視覚障害、失明、頭痛、めまい、嘔気、嘔吐、クスマウル呼吸、クスマウル昏睡などの症状があり、時に死に至ると記述されている(DFGOT vol.16(2001)、EHC 196(1997))。また、中枢神経系の障害、とくに振せん麻痺様錐体外路系症状の記載(DFGOT vol.16(2001))もあり、さらに形態学的変化として脳白質の壊死も報告されている(DFGOT vol.16(2001))。これらのヒトの情報に基づき区分1(中枢神経系)とした。標的臓器としてさらに、眼に対する障害が特徴的であるので視覚器を、また、代謝性アシドーシスを裏付ける症状として頭痛、嘔気、嘔吐、頻呼吸、昏睡などの記載もあるので全身毒性をそれぞれ採用した。ヒトの急性中毒に関する所見に、中枢神経系の抑制から麻酔作用が生じていると記述されている(PATTY(5th, 2001))。マウスおよびラットの吸入ばく露による所見に「麻酔」が記載され(EHC 196(1997)、PATTY(5th, 2001))ている。以上の記述より、区分3(麻酔作用)とした。

## 安全データシート

整理番号: A2202-0400\_A101

作成: 1993/04/01

改訂: 2023/01/10

製品名: ニューコール B4-SN

特定標的臓器毒性(反復ばく露): 区分1(中枢神経系,視覚器)  
ヒトの低濃度メタノールの長期暴露の顕著な症状は広範な眼に対する障害だったとする記述(EHC 196(1997))や職業上のメタノール暴露による慢性毒性影響として、失明がみられたとの記述(ACGIH(7th, 2001))から区分1(視覚器)とした。また、メタノール蒸気に繰り返し暴露することによる慢性毒性症例に頭痛、めまい、不眠症、胃障害が現れたとの記述(ACGIH(7th, 2001))から、区分1(中枢神経系)とした。、ラットを用いた経口投与試験で肝臓重量変化や肝細胞肥大(PATTY (5th, 2001)、IRIS (2005))などの報告があるが、適応性変化と思われ採用しなかった。

誤えん有害性: 分類できない  
人への影響: データなし

## 12. 環境影響情報

## 製品

生態毒性	
急性毒性:	分類できない
慢性毒性:	分類できない
残留性・分解性:	情報なし
生体蓄積性:	情報なし
土壤中の移動性:	情報なし
オゾン層への有害性:	分類できない
他の有害影響:	情報なし

## 成分

ポリオキシエチレン β-ナフチルエーテル・サルフェート・Na塩

生態毒性	
急性毒性:	データなし
慢性毒性:	データなし

## メタノール

生態毒性	
急性毒性:	区分に該当しない(区分外)
魚類:	96hrLC50: 15400 mg/L[ブルーギル]
甲殻類:	96hrLC50: 1340 mg/L[ブラウンシュリンプ]
藻類:	データなし
慢性毒性:	区分に該当しない(区分外)
魚類:	データなし
甲殻類:	データなし
藻類:	データなし
残留性・分解性:	良分解性
生体蓄積性:	データなし
土壤中の移動性:	データなし
オゾン層への有害性:	分類できない

## 安全データシート

整理番号: A2202-0400\_A101  
作成: 1993/04/01  
改訂: 2023/01/10

製品名: ニューコール B4-SN

## 13. 廃棄上の注意

廃棄方法: 廃棄物、廃水を処理する場合は焼却処理するか、一定容器に取りまとめ、産業廃棄物処理業許可証を持つ処理業者に委託し、処理すること。  
使用済みの容器は、他の物質を混入させたり他の用途に使用せず、内容物を上記に従って処理した後、廃棄処分する。容器をリサイクルする場合、容器は内部に何も入れず、栓をして取り扱い業者へ返却すること。  
不純物として1,4-ジオキサン含有の実績があるため、関連法規並びに地方自治体の基準に従って処理する事。

## 14. 輸送上の注意

国際規制	国連分類:	非該当
	国連番号:	非該当
	品名(国連輸送名):	非該当
	容器等級:	非該当
国内規制がある場合の規制情報:		「15. 適用法令」を参考に、関連法令等の規則に従い輸送すること。
輸送又は輸送手段に関する特別の安全対策:		容器は水濡れ、落下、転倒、破損しないように積載すること。 直射日光を防ぐために積載物に覆いをかけること。
緊急時応急措置指針		171

## 15. 適用法令

消防法:	非該当
毒劇法:	非該当
安衛法:	名称等を表示すべき危険物及び有害物(メタノール)、名称等を通知すべき危険物及び有害物(メタノール)
化審法:	優先評価化学物質(メタノール)
PRTR法(化管法):	非該当
海洋汚染防止法:	有害液体物質Y類物質

## 16. その他の情報

参考文献等: NITE(独立行政法人 製品評価技術基盤機構)、及びその他文献調査等で得られた情報

免責文: 記載内容について: 本SDSは作成時点で入手できた資料やデータ等に基づき、JIS Z 7253に準拠して作成しました。海外法規制登録確認等に対応した組成及び成分等の詳細情報は記載していない場合がありますので、必要な場合は別途弊社営業担当者へお問い合わせください。  
注意事項は通常の取り扱いを対象としております。特殊な取り扱いをされる場合には、使用者の責任において用途・用法に適した安全対策を実施して下さい。  
記載内容について十分注意を払っておりますが、その内容を保証するものではありません。本製品は工業用用途のみご使用になれます。これ以外の用途でご使用になる場合には、予め弊社にご相談ください。